

特定非営利活動法人 藍住町手をつなぐ育成会  
**児童発達支援評価票（令和3年度）**

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>活動スペースが広くなり、密になることなく一定のスペースを空けて活動できるようになった。</li> <li>令和4年2月より児童棟が設備されたため緩和されている。</li> </ul>
	②	職員の配置数は適切であるか	4	6		<ul style="list-style-type: none"> <li>非常勤職員や学生アルバイトなどで、人数が多い日などは対応をしている。</li> <li>明確に分かれていない。</li> </ul>
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>男性、女性兼用のトイレであり、分けることが難しく、配慮をしていく必要がある。</li> </ul>
業務 改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	6		
	⑤	家族等向け評価表により、家族等に対して事業所の評価を実施するとともに、家族等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1		
	⑥	事業所向け自己評価表及び家族向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	4		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	5	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在、外部評価を行ったことがない。</li> </ul>
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの影響でウェブ研修を行っている。</li> </ul>
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと家族のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	4		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	6		
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	6		
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	4		
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>行事や活動などを会議等で検討をしているが一層の検討をしていく必要がある。</li> </ul>
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な活動プログラムを取り入れるなど工夫する必要がある。</li> </ul>
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	7	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの状況に応じて、個別に計画を作成している。</li> </ul>
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>打ち合わせの時間は設定していないが、職員相互で取り決めをして役割共有をしている。</li> <li>打ち合わせはできている。</li> </ul>
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>打ち合わせの時間を設定していないが、その日の出来事や気になる点等は、職員間で共有を行っている。</li> </ul>
	⑱	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月、会議を開催して情報共有を行い、改善につなげている。</li> </ul>
連携	⑲	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの影響で面談でのモニタリングを行うことができず、書面で対応を行った。</li> </ul>
	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルスの影響で参加することができていない。</li> </ul>
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>一層の連携体制を作っていく必要がある。</li> </ul>

関係機関や家族等との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等の在宅支援のため、地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		8	2	
	②③	医療的ケアが必要な子供や重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		8	2	
	②④	移行支援として、保育所や幼稚園、特別支援学校（幼稚園）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	7	1	・新型コロナウイルスの影響であまり訪問することができなかったが、保育所等訪問事業で幼稚園等へ訪問することで、支援内容などを情報共有している。
	②⑤	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	8	1	・相談支援専門員等と情報共有することはあるが、これまでの支援内容の伝達が不十分なことが多く、意向支援に関する取り組みには課題が多い。
	②⑥	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	7	1	・研修等は定期的に受講をしているが、専門機関との連携はまだ不十分である。
	②⑦	保育所や、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	6	2	・他の通所事業所等とはスポーツなどを通して交流があるが、障がいのない子どもとの交流は少ない状態であり、交流を深めていく必要がある。
	②⑧	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	5	2	
	②⑨	日頃から子どもの状況を家族と伝え合い、子どもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか	6	4		・連絡帳に、その日の出来事や活動内容を記載している。
	③⑩	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	7	2	・過去にペアレント・トレーニングを実施したことを振り返り、さらなる研修の機会の必要性を感じる。
	家族等への説明責任等	③①	運営規程、利用者負担等についていねいな説明を行っているか	6	4	
③②		児童発達支援ガイドライン「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示して支援内容の説明を行い、家族から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	4		
③③		定期的に、家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	5		・その都度対応を行い、必要であれば面談を行っている。新型コロナウイルスの影響で面談でのモニタリングを行うことができなかったこともあり、家族からの意見要望を見逃すことなく迅速に対応していく必要がある。
③④		父母の会の活動を支援したり、家族会等を開催する等により、家族同士の連携を支援しているか	1	7	2	・新型コロナウイルスの影響で行事等が中止となり、来年度は感染予防対策を行いながら開催していく必要がある。
③⑤		子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに子どもや家族に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	4		・苦情の内容等を会議で検討し、可能な限り迅速に対応するように努めている。
③⑥		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや家族に対して発信しているか	9	1		・ホームページに活動内容を掲載したり、オレンジノートだよりを配布するなどわかりやすく実施状況を伝えるようにしている。
③⑦		個人情報の取り扱いに十分注意しているか	8	2		
③⑧		障がいのある子どもや家族との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	4		・毎年行っている行事が中止となり、コミュニケーションを図る機会が減ってしまった。
③⑨		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6	2	・毎年行っていたお祭りやお餅つきが中止となり、地域住民を招待する行事ができなかった。
家族等への説明責任等		④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	3	
	④①	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	1		・新型コロナウイルスの影響で、消防隊員と一緒に防災訓練を行うことができなかったが、例年通り事業所内で年2回防災訓練を行った。
	④②	事前に、予防接種やてんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	4	6		
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	8		・食物アレルギーの有無の確認は利用開始時に行っている。 ・家族からの申告で対応している。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	2		・ヒヤリハット報告書で職員間で情報共有、協議を行い、改善に取り組んでいる。 ・事例集等の作成はできていない。
	④⑤	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	6		・虐待防止研修などに参加し、適切な対応が行えるように努めている。
	④⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や家族に事前に十分に説明し了解を得た上で児童発達支援計画に記載しているか	4	6		